

体協だより

2006. 12. 15
第70号(臨時増刊)
所沢市体育協会
広報委員会発行

特集<支部体育祭等報告II>

支部体育祭報告！！

新所沢支部

秋のスポーツシーズンとなった10月1日(日)第15回新所沢地区運動会を、北小学校校庭において開催しました。今回の地区運動会は、新所沢地区町会連合会、体育協会新所沢支部が主催となり実施されました。又、今回地区運動会はお陰様で第15回を迎えましたが特別な企画は行わず6月の検討委員会を皮切りに協議を重ね準備を進めて来ました。

とくに準備会の協議では開会式から片付けまでの時間短縮、競技に係する各係との連携プレイについて重視され、切磋琢磨して大会に望みをかけました。前日の準備には好天に恵まれていましたが、当日は朝から曇り空、心配しながらの開会式に臨みました。例年通りのセレモニーに続いて午前9時18分より小学生による徒競走から競技がスタートしました。午前中に13種目(町会対抗2種目を含む)が行なわれ、予定より早めの昼休みとなりました。午後は綱引きから7種(町会対抗2種目含む)が行なわれましたが1時頃から心配された雨となりましたが、抽選会まで無事終了することが出来ました。片づけを実行委員会全体で行い午後3時20分頃から約80名の方が参加し慰労会に入り、労を労いました。雨によって数日の残務整理に追われましたが、今回も公民館職員の皆様に多大なご協力をいただき感謝の念を申し上げます。

三ヶ島支部

今年度も恒例の「三ヶ島地区レクリエーション大会」が、去る10月1日に三ヶ島中学校校庭で開催されました。前日の準備の時から心配された天候も、曇り空ながら運動するにはちょうど良い気温の下、自治会大会対抗をメインとした一般のプログラムと、自由参加の常時開催のプログラムの二つの構成で実施しました。

一般プログラムとして今年度は三つ

の種目が新たになり、その内のひとつである「カンボーイリレー」を紹介したいと思います。この種目は4人1組で騎馬を作り、旗手が持つロープ付きボールをカウボーイのように回し、そのボールで先にあるカン(ペットボトル)を倒す競技です。初めて実施する競技のため上手くカンが倒れないチームもあり、新しい競技を実施する難しさを実感しました。

また、毎年常時開催のプログラムとして好評の「フリスビーゴルフ」は、9枚のボードめがけてフリスビーを投げて当てるもので、順番待ちの長い列が出来るほどの人気プログラムです。自治会対抗種目による順位は、最後の種目である障害物で1位になった2区自治会が優勝を飾りました。

閉会式の頃には、大会が終わるのを待っていたかのように雨が降り出しましたが、無事全ての種目を実施することが出来ました。



富岡支部

念願の晴天の下、第49回富岡地区体育祭(公民館創立50周年記念)は行なわれました。ここ数年、雨に見舞われプログラムの変更を余儀なくされていましたが、今年はプログラム通り進められ、一般種目の800メートル(女子)・1500メートル(男子)も多数参加し行われました。

ダンボール戦車競争は、幼児種目にもかかわらず父兄が参加し白熱したり、子どもたちはマイペースで戦車の中を寝転んだり引きずられたりし和気あいあいと行なわれました。

応援合戦は2分の待ち時間一杯を子どもから大人まで一体となり、とても楽しい時間を過ごしました。

対抗種目は、同点の場合1着の多い自治会を上位とするルールにより優勝

が決まるほど白熱し、下記の結果となりました。

・優勝 ネオポリス自治会・準優勝 神米金自治会・3位 北田自治会・4位 中富自治会・5位 北中自治会・6位 岩岡自治会・7位 さつき自治会・8位 十四軒自治会・9位 所沢新田自治会・10位 郊外マンション・11位 エステティ自治会・12位 フラワーヒル(所沢)自治会・13位 下富自治会・14位 上岩岡自治会・15位 三商北中自治会・16位 向陽ハイツ自治会・17位 武野台自治会・18位 東海自治会
公民館創立50周年記念 所沢新田自治会・敢闘賞 エステティ自治会・殊勲賞 武野台自治会・応援合戦の部優勝 神ポリス自治会・応援合戦の部準優勝 エステティ自治会

小手指支部

去る10月8日の日曜日、晴天の秋空のもと、小手指地区体育祭が盛大に開催されました。今年は上新井小学校を会場にしておこなわれ、当日は地域の自治会・町内会をはじめ一般の方も大人から子どもまで多く参加していただきました。

この大会は今年で52回を数えます。地区の自治会役員、地区公民館体育部役員等を中心にした実行委員会が主催していますが、地区の体育団体や安全協会、赤十字奉仕団など諸団体の共催をいただき、小手指地域あげての催しとなりました。

開会式は、恒例となっている小手指中学校プラスバンド部の演奏による入場行進で午前8時半30分に始まりました。今年の競技参加団体は9チームです。選手宣誓のあと、全員で体操をおこない、その後競技に入りました。競技種目は対抗種目と一般参加種目にわかれています。対抗種目は、紅白玉入れ競争や綱引きといったお馴染みの種目です。また一般参加種目は、小中学生から年配の方まで自由に参加できる種目で、たとえば、男女が走ってきてカードを引き合致した人同士で手をつないでゴールまで走るカード合わせ競争といったようなレクリエーション

感覚の種目が多く取り入れられています。昼休みには、婦人部、レクリエーションクラブ、長生クラブによる民踊や、第6分団によるポンプ車操法など日ごろの練習・訓練も披露されました。

競技は午後3時過ぎまでおこなわれ、最終種目の800メートルリレーで締めくくられました。熱心な声援が飛び交うなかで全競技を終えました。対抗戦の結果は、優勝：第7区自治会、準優勝：第4分館合同、第3位：第5分館合同となりました。

小手指地区体育館は、今後も自治会・町内会の皆様のご協力のなか、健康づくりと親睦の輪、地域のつながりが更に広がる大会として開催して行きたいと思えます。

吾妻支部

今年で9回目を迎えた恒例のフェスティバルは10月15日(日)に南陵中学校校庭を使用して実施しました。昨年は雨天のため同校体育館での実施となりましたが今年は秋晴れの素晴らしい天気にも恵まれ、延べ約1200名の参加のもと盛大に行われ、午前中はいろいろな競技を10種目にわたり実施しました。特に中学生とのかけ比べおよび各地区40名子どもと大人の男女混合の大根をバトンにしてのリレーが凄かったです。

この大会の特徴は最下位になっても模擬店で買物ができる購入券がもらえるようにしていることです。模擬店は各スポーツ団体等が17店舗出店しており、天気の良かった事と大勢の参加があった事で開店1時間位で完売するところが多かったです。今年は南陵中学校の生徒が栽培したさつまいもが飛ぶように売れたのが目をひきました。

午後は民謡、ゲーム大会、フォークダンス等アトラクションで全員が楽しみました。特にゲーム大会のグラウンドゴルフ、フライングディスク、トスボール、ペタンク、ベーゴマ等にそれぞれ老若男女大勢の人でにぎわい約1時間大いに楽しみました。

最後に恒例の大抽選会が行われ、米や野菜、花等約100名程度の人に当たりが出て、なごやかなうちに閉会となりました。

今年も南陵中学校の生徒たちにお手伝いをお願いし、生徒達も生き生きと楽しそうに手助けしてくれました。今年の大会は天気にも恵まれたこともあつ

て、今までで一番多くの人々の参加があり、各地区の親睦とスポーツの楽しさを体験して頂き大成功の大会であった。来年は10周年記念大会としてさらに充実した大会にして行きたいと思えます。

山口支部



所沢市体育協会山口支部の主催で、山口地区スポーツフェスティバルが10月22日(日)に山口中学校校庭でおこなわれました。スポーツフェスティバルの大会種目は、グラウンドゴルフ大会とペタンク競技でした。参加者は180名(役員22名含む)でその内、グラウンドゴルフ大会参加者は148名、ペタンク競技への参加者は10名でした。

8時30分に受付開始、8時50分から開会式(会長挨拶、体育指導員による試合方法、競技場の説明、準備体操)を行い、競技を開始しました。

グラウンドゴルフ大会は、校庭に8ホールのコース2面(A面、B面)計16コースを作り、参加者は1チーム4~5名に別れ、A、B面の2回のコースを巡ってそれぞれのコースにおける得点を合計して争いました。各コースには、大会役員が張り付き、採点・得点集計のほか、ルール違反などがないように審判を行いました。

グラウンドゴルフ競技参加者の年齢は、最高年齢の方が80歳、最も若い人が48歳で平均年齢67.5歳でした。試合開始のころは曇っていた空は、やがて秋晴れの晴天になり、強い日差しのもとで競技が行われました。それでも皆さん楽しく競技し、日頃の練習の成果が出て、参加者の技術レベルは高く、ホールインワンの回数は合計28回出るほどでした。

競技得点は皆さん拮抗していましたが、その中で岩崎中町の鈴木忠男さんが36打(ホールインワン1回)の得点を上げ優勝しました。

1時過ぎに競技のすべてを終わり、パソコンで得点集計の後、表彰式が行われ1位~5位の入賞者、10位、

20位、30位...と10位おきに賞品が送られました。1時30分に閉会式を行い、スポーツフェスティバルを終了しました。

ペタンク競技は、今回は参加者10名と少なく、また、初めての方が多かったため体育指導員の指導で講習会を開きました。参加者の皆さんはペタンク競技に興味を持たれ熱心に講習を受けていました。講習会の後、簡単なゲームを行いました。主催者としては次回フェスティバルから、ペタンク参加希望者が多くなるようにしたいものと思っています。

秋晴れの晴天にも恵まれ、秋の日差しの強い中で行われたスポーツフェスティバルでしたが、楽しい1日をすごしました。関係者の皆様のご協力ありがとうございました。

中央支部

「第18回中央地区体育祭」は晴天にも恵まれ、11月12日(日)明峰小学校校庭で開催されました。

前日の準備は、低気圧の影響で雨交じりの天候でしたが、各町内からの応援で、用具の点検、ライン引きを行い、明日の天気を気にしながら解散しました。

当日は冷たい風に見舞われましたが、天気は秋晴れで絶好なスポーツ日和となりました。午前7時に上げる花火の合図で開催を知らせ、約2000名の参加者が続々と会場に参集し、盛り上がりは最高潮になりました。実行委員長、大会会長、来賓からの激励の挨拶を頂き、競技に入りました。競技プログラムは幼児から高齢者まで万遍なく参加出来るように組まれており、徒競争、2世代玉入れ、世代別リレー、ボール置き換えリレー、支部対抗リレー等々、各層の選手が大いに楽しみ、汗を流した一日でした。

閉会式での成績発表で、優勝は西所沢、準優勝は前年優勝の東町、3位は喜多町でした。

応援賞の授与後講評、万歳三唱、閉会の言葉で解散となりました。

